

EVENT

先輩の就活をきく会 DAY1 が行われました

2026年4月に社会人となり働く先輩たちに「就活の体験談」をきく会が中目黒・代官山キャンパスクリエイティブ・ラボにて1月20日（火）に行われました。5名の先輩たちから話を聞きました。

先輩Aさん
(修士2年)

内定企業：
島村楽器株式会社
正社員
(音楽教室講師兼営業)

先輩Bさん
(学部4年)

内定企業：
音楽/楽器関連企業
正社員 (総合職)

先輩Cさん
(学部4年)

内定企業：
文化施設運営・管理
等を行う企業
正社員

先輩Dさん
(学部4年)

内定企業：
演劇・ミュージカルの
興行を行う企業
正社員

先輩Eさん
(学部4年)

内定企業：
食品販売会社
正社員 (販売職)

INTERVIEW

就職を意識した・始めた時期はいつですか

音楽教室講師になりたいと元々思っており、**学部3年生**だった頃にインターンシップに参加しました。修士1年の3月にも何か説明会に参加しました。

卒業後に就職することは入学前から決めていました。就活は**3年生の6月**頃に始めました。まずはインターンシップに参加しました。

大学院進学と迷っていて、**4年生になった4月**に就活を始めました。説明会参加とともに1次選考もエントリーする形でした。

高校1年生のときに「ミュージカルの仕事に就きたい」と決めました。**学部3年生**の頃から具体的に就活をし始めました。

3年生の7月にインターンシップに参加しました。就職したいということは決まっていたのですが、業界や業種が決まっていなかったのでもうさんの企業を見ました。

INTERVIEW

業界はどのように決めましたか

ピアノに触れる仕事がいいと思っていました。教職課程も履修しましたが、個人に音楽を教える仕事のほうが向いていると思いました。

「音楽」を活かすことのできる仕事を希望していました。レーベル会社や楽器関連の企業を受けました。

2年生の時に受けた授業で**文化振興の仕事**を知り、そこから興味を持ちました。文化財団なども受けました。

副業などをしながら働くのではなく**ミュージカル・舞台の仕事1本**でできる仕事を探しました。

さまざまな業界をみましたが、不安定でなく**安心して働ける企業**がいいと思いました。音楽を通して培った力を活かしたいと思いました。

INTERVIEW

就活中、苦労したことや困ったことは何ですか

就活にも時間がとられて忙しかったです。エントリーシート(ES)が手書きのところがあり、時間がかかりました。音大生が就職した数年後、どのように働いているのか想像があまりつかなかったです。

レーベル会社を受けたとき、周り(他大学の学生)のレベルが高くて驚きました。時間がなくて長期インターンシップに参加できなかったことも後悔ポイントです。

教職課程も履修していて教育実習もあり忙しかったです。もっと早くから就活を始めたらよかったと思いました。文化財団などは、就活サイトに情報がないことが多く、個別のホームページ等で調べる必要がありました。

選考フローが長く半年くらいかかったのでもっと落ち着かない気分でした。また、高校から音楽高校に通っていたため、数学の勉強をあまりしておらずSPI試験に苦労しました。

選考に落ちてメンタルが低下したこともありました。両親からも心配されました。気持ちを切り替えて次に進むことで乗り越えました。



INTERVIEW

就活中に印象に残ったことや感じたことは何ですか

業務委託契約と正社員がどんな働き方でどう違うのかなど、就活中に知ることができました。

音楽に関わる企業でも、就活中は音大生に全く出会わなかったことが驚きでした。

自分の言葉できちんと話すことで、企業の方からも評価いただけることがわかりました。

就活生に対して、企業の方はとても優しくて驚きました。私も音大生には全く出会わなかったです。

最初、グループワークなどは慣れず、独特な雰囲気に圧倒されました。就活を続けることで流れを掴み、自分も強く成長していくことができました。

INTERVIEW

後輩に対して「ぜひ準備しておいたほうがいい」と思うことは何ですか

まずは情報収集を早くからしたほうがいいと思います。インターシップへの参加は、どんな企業が理解できることはもちろん、企業の方に顔を覚えてもらったので、参加して本当によかったと感じました。

最近は就活も早期化しているので、まずは進みたい業界を早めに決めることがいいと思います。具体的な結果が出ているガクチカを作っておくことも大事だと思いました。

音楽学課程を履修して論文を書いた経験も、結果として役に立ったと感じました。自分が興味のあることに取り組むことはその後に活かすことができました。

初対面の人の前で話すことには慣れていこうがいいと思います。また、自分の強み・弱みを知って、それがどう仕事に活かせるのか話せるようにしておくといいと思います。SPIの対策も忘れずに！

進みたい業界が決まっているのであれば、早めに調べて必要な資格やスキルの準備をしたほうがいいと思います。証明写真も写りのいいものを準備しておいたほうがいいと思います。

INTERVIEW

キャリア支援センターで受けた支援は何ですか

エントリーシート（ES）の添削や面接練習をしてもらいました。客観的な視点でアドバイスがもらえたことがとても良かったです。

ESの添削、面接練習をしてもらいました。何度も個別相談をしてもらいました。

ESの添削、面接練習をしてもらいました。「この内容だとこんな質問がされそうだから考えてみて」とアドバイスをもらい、実際にその質問をされたこともありました。

あまりキャリア支援センターは利用しませんでした。SPI対策の勉強をするための本を覚えてもらいました。その本を買って勉強しました。ほかの人にもほとんど相談せず就活をすすめました。

ESの添削、面接練習をしてもらいました。また、内定が決まったあとのメールの返し方など、ビジネスメールの書き方なども教えてもらいました。

キャリア支援センターより

5名の先輩たちをお招きし、貴重なお話を伺いました。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。音大生の進路は非常に多様です。日々の練習やレッスン・授業、演奏会で多忙な毎日だからこそ、「スケジュールを意識して自ら動くこと」の大切さを改めて実感する機会となりました。一方で、音楽を通じて培ってきた力は、就職活動やその後のキャリアにおいても大きな強みとなります。実際に、多くの卒業生が社会の多様なフィールドで活躍しています。

「先輩の就活をきく会」は、引き続き以下の日程で開催予定です。こちらもぜひご参加ください。

DAY2：1月28日（水）12:00-13:00 @キャリア支援センター

DAY3：2月25日（水）11:30-13:30 @クリエイティブ・ラボ

また、キャリア支援センターでは、進路決定や就職活動の支援を行っています。

「進路について迷っている」「就職は視野に入れているけどどうしていいかわからない」など、個別相談で個々の悩みにもキャリアアドバイザー（キャリアコンサルタント）の先生がこたえてくれます。お気軽にご利用ください！！

